

週間漁海況情報—第31号

平成22年08月16日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

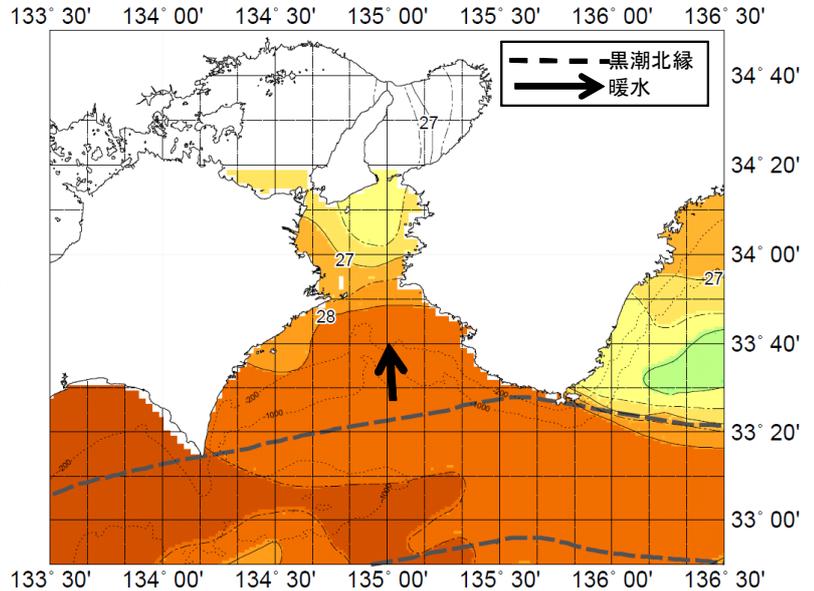
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.8.16）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖でともに接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖でやや離岸、足摺岬で接岸している。

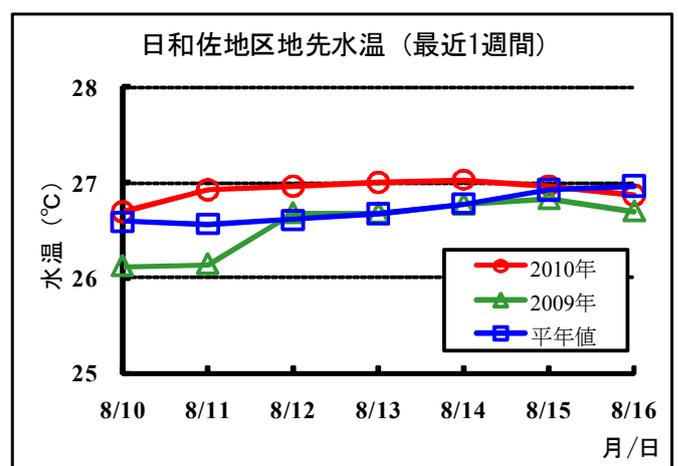
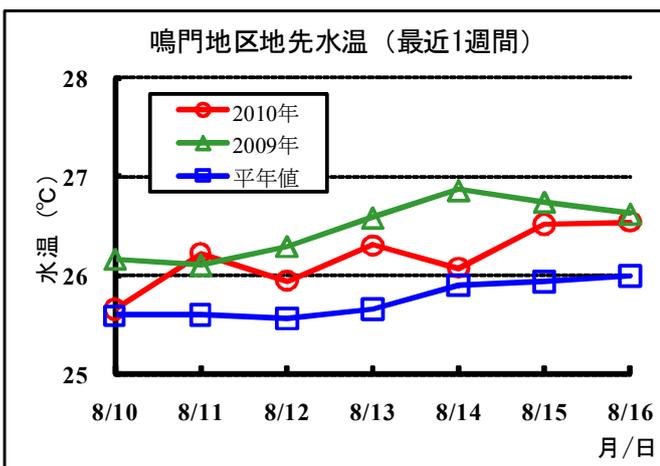
黒潮本流の表面水温は、27～28℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が26℃台、紀伊水道が26～28℃台、海部沿岸が27～28℃台である。

紀伊水道外域の東部では、暖水波及がある。海部沿岸上灘には、岸寄りに内海系水に覆われた箇所がある。明確な潮目、海況図上で確認できない。



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の25.7～26.6℃、日和佐地区は「平年並み」の26.7～27.0℃、牟岐地区は「低め」～「高め」の25.3～28.0℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

小型定置網：海部沿岸で、小小主体でカマス類が0.9トン(1日1隻当たり67kg)、小主体でマサバが0.5トン(同37kg)、小主体でマルソウダが0.2トン(同14kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、ヨコワが0.3トン(同1kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが30.4トン(同475kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 08月08日～08月14日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	カマス類	14	940	67	小小主体
		マサバ	14	512	37	小主体
		マルソウダ	14	202	14	小主体
釣り		ヨコワ	268	297	1	
パッチ網	紀伊水道	シラス	64	30,400	475	

週間予報：黒潮は室戸岬沖と潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の26℃台後半～27℃台前半、日和佐地先は「平年並み」の26℃台後半～27℃台前半で推移する見込み。